

小学校入学までに確認を！

麻しん、風しんの予防接種は 済んでいますか？



麻しんとは

一般的に「はしか」とも呼ばれています。発熱やせき、鼻水といった風邪のような症状と発しんが現れ、まれに肺炎、脳炎など重い合併症を引き起こすことがあります。麻しんはとても感染力が強く、手洗いやマスクのみでは防ぐことができません。ワクチン接種が最も有効な予防法です。

風しんとは

発しんや発熱、リンパ節の腫れなどの症状が現れます。症状は約3日間で治るので「3日ばしか」と呼ばれることがあります。妊娠初期に風しんにかかると、赤ちゃんが難聴や先天性心疾患をもって生まれてくる可能性が高くなります。

対象者

第1期：1歳のお子さん

第2期：5～7歳未満で小学校入学前の1年間のお子さん
(平成30年4月2日～平成31年4月1日 生まれの方)

接種方法

- 原則、MRワクチンという麻しんと風しんの混合ワクチンを接種します。
- 予防接種を受けられる医療機関は、お住まいの市町村(予防接種担当)におたずねください。

費用

- 接種費用は、お住まいの市町村が負担します。
- 対象者でなくなると、費用は自己負担(MRワクチンで1万円程度)になります。

麻しん、風しんの予防接種が済んでいない場合は
令和7年3月31日までに受けましょう